

本展覧会は、北斎の絵手本『北斎漫画』の中に描かれた約4千にも及び図の中から厳選した図をいろは順にご紹介し、北斎の多種多様な画題と創造力を感じていただくものです。生涯で3万点以上の作品を制作したと伝えられる北斎は数多くの作品を生み出し、森羅万象を描く絵師として名を残しました。なかでも、北斎の代表作の一つである『北斎漫画』は、世の中のありとあらゆるものが描かれた絵の百科事典とも言えます。人物や動植物、建物、風景はもちろん、風などの目に見えない自然現象や、幽霊や妖怪といった伝説上の生き物までも含まれており、見る人たちを楽しませる世界に連れて行ってくれます。



『北斎漫画』は、1814年から1878年にかけて刊行された、弟子に絵の描き方を教えたり、職人のための図案画集として作られた絵手本です。文化9年(1812)、北斎は53歳の時に名古屋の門人・牧墨僊のもとを訪れ、その滞在中に半紙約3百枚分もの絵を描きました。2年後、それらの絵は名古屋の版元・永楽屋東四郎により『伝神開手北斎漫画』として刊行されました。以降、次々と続編が作られ、初編刊行から1849年の没後も刊行され、明治11年(1878)の15編刊行まで続きました。

北斎漫画の図には北斎ならではの創造力や洒落が表されています。袋に寄りかかって居眠りをする布袋や変顔をする達磨、曲芸をする天狗さらには北斎が旅先で見た景色をもとにして描いたと思われる風景画もあります。本展では、北斎の巧みな筆づかいとユニークなアイデアが詰まった図の数々をご覧ください。時代を超えて人々を魅了する北斎漫画の世界をじっくりとお楽しみください。



カルタ大会 1月3日(水)

子供の部：13時～
大人の部：14時～

各回先着15名

北斎漫画の図をデザインしたオリジナルかるたを使用します。優勝者に北斎デザインの賞品を贈呈!



学芸員によるギャラリートーク

11月23日(木・祝)
12月3日(日)
12月10日(日) 英語による解説
12月17日(日)

どなたでもご参加いただけます。
※要入館券

各回14時～ 30分程度



北斎館ご案内

■開館時間

午前9時～午後5時(ご入館は午後4時30分まで)
※令和6年1月1日(月)は午前10時～午後3時まで

■休館日

令和5年12月31日(日)

■駐車場

北斎館駐車場(北斎館に隣接)
大型車・中型車2,000円、マイクロ1,500円、普通車400円(いずれも3時間まで)

■アクセス

●電車ご利用の場合

JR長野駅「善光寺口」を出て長野電鉄特急約20分、普通約30分、小布施駅下車徒歩12分

●車でお越しの場合

国道18号線「豊野」信号から約10分、上信越自動車道「小布施PAスマートインター」(ETC車専用)から約8分、「須坂長野東インター」から約20分、「信州中野インター」から約15分



信州小布施



〒381-0201 長野県上高井郡小布施町大字小布施485
TEL: 026-247-5206 FAX: 026-247-6188
<https://hokusai-kan.com/>

